

国際新署名「核兵器のない世界を」を広げよう



# 岡山県原水協通信

2010年2月3日 No114  
原水爆禁止岡山県協議会  
700-0981 岡山市西島田町4-25  
TEL086-244-4526 (F)805-6172  
[kenmin@po5.oninet.ne.jp](mailto:kenmin@po5.oninet.ne.jp)

## 20万筆署名をめざして

### 各地で進む創意ある署名 派遣運動

#### 笠岡

1月9日のスタート集会以降、笠岡の署名運動は大きな広がりを見せて進んでいます。

私立宮岡保育園では園長先生が保護者に渡していた署名が「どんどん返ってきていますよ」との連絡。大島東小、金浦小学校では保護者会の確認のもと教頭先生が全生徒に署名用紙を渡しました。

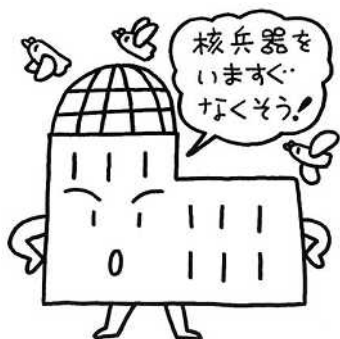
私立龍谷高校では、県内500、県外300人の全生徒に署名用紙を配布、署名が始まりました。

市立市民病院でも外来に署名コーナーを設置して外来患者さんに署名を呼びかけています。

市民の会ではニュースを発行し、91人の賛同者の力も借りながら署名の輪を広げようと頑張っています。

これまで市内の公民館、小・中学校、各種団体等々約100カ所に署名を下ろし、賛同者の名前が入った独自の署名用紙14000枚を活用しています。

また2月6,7,9日には街頭宣伝行動も計画しています。



#### 倉敷医療生協

#### 「みんなの学校2010」を開設 学習をちからに

倉敷医療生協のNPT再検討会議参加者を送り出す会は、岡山県労働者教育協会と共催して「核兵器のない世界」へ、みんなの学校2010を開設します。

これは学習こそが行動の力と位置づけ、4回にわたっておこないます。そのカリキュラムは、

2/18(木) ヒロシマ・ナガサキ被爆の実相、

3/4(木) 被爆者の心の傷と人間回復への道 3/

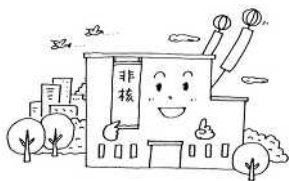
18(木) 原水爆禁止運動と被爆者の闘い 核のない世界へ 今何が必要か となっています。

いずれも午後6時~7時30分で、NPT参加者を中心に多くの仲間の参加を呼びかけています。

倉敷医療生協送り出す会は、4名の代表派遣募金120万円と29000筆の署名の達成をめざし奮闘しています。募金はすでに目標の50%まで到達しています。

#### 15人参加の署名行動 若い人の反応がいい 岡山医療生協

岡山医療生協は1月30日(土)12:00~13:00に市内表町商店街、アリスの広場で署名行動を行いました。これには職員・生協組合員など15人が参加。1時間の行動で署名155筆、カンパ2



071円が寄せられました。「若い人の反応がよかった」と参加した人が話していました。

#### 赤磐 タペストリーに願いを込めNYへ

赤磐原水協は水田代表をNPTに派遣するため6000筆の署名と30万円派遣募金を取り組んでいます。5日に市長懇談を予定、市役所や支所での署名の協力を要請します。

ニューヨークに持参するタペストリー(たて1m×よこ1.5m)をつくろうと新婦人の協力で準備しています。平和行進で折鶴の協力をいただいている市民に核兵器廃絶の願いを書いてもらい、ニューヨークの市民に手渡す予定です。

## NPT代表団の記者会見します。

2010年2月17日(水) 午後1時~ 県庁

194万県民の代表として、NPT再検討会議に県民の「核兵器廃絶」の願いを届けます。31名の原水協代表の記者会見を行い決意を披露し、「核兵器のない世界を」署名の協力を訴えます。

